

シルバーだより



由布



挾間町から望む
勇壮な由布岳



第 3 号

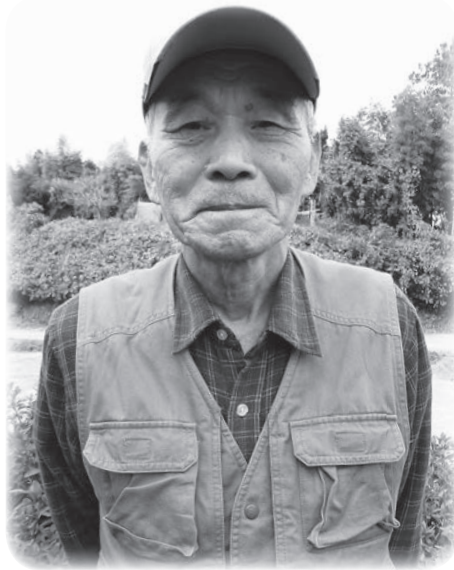
2015.1.1

公益社団法人 **由布市シルバー人材センター**

◆本所 〒879-5502 大分県由布市挾間町向原17-2 TEL (097) 540-7992 FAX (097) 586-3626
◆湯布院連絡所 〒879-5103 大分県由布市湯布院町川南805番地2 TEL・FAX (0977) 84-2813

シルバー人材センターの 仲間達に支えられて

湯布院町 門脇 英二



波乱万丈の半生

社会人になって四十一年以上にわたり一生懸命仕事を頑張ってきた。人生は長いようであったが、定年を迎えたときには逆に短くも感じた。

今、これまで歩いてきた道のりの思い出が頭の中に錯綜するが、戦中生まれの自分は厳しい動乱の時代を通過してきたように思う。本当に波乱万丈の半生を過ごしてきたと、つくづく思っている。

安息の地に

湯布院の地に転勤したときは子供がまだ幼稚園であった。雄大な由布岳、周りの山々が美しかった。この地で頑張っている、永く住もうと思いついた。今は当時と思えないほど町はどんどん変わって昔を思わせる所は少なくなって来たが、毎日を由布岳や周りの自然を眺めながら平穏に暮らしている。自分を取りこにしたこの安息の地にこれからも住み続けて行く。

シルバーの仲間たち

六十五歳になったら仕事に区切りをつけて自分で決めていた人生計画に向かって暮らしたいと思っていた。好きなことをして残りの人生をのんびりした毎日と頑張っていた。しかし、日増しに時間の余裕が生じてきたことで、何かできることはないか考えた。ふと思いついたことは、由布市に「シルバー人材センター」があることであった。

以前から盆栽や植木に興味があつて、自宅の庭木の手入れをしていたことで剪定作業を希望した。のちに剪定の仕事で挾間町に行く機会を得て、剪定要領や講

習に実技指導の細部までを先生、先輩達に教わりながら、剪定実地の日々が続いてきたことで今の自分がある。
温かく迎えてくれたシルバーの仲間たちに本当に感謝である。

これからの歩み

シルバー人材センターの会員になって十年が過ぎた。歳を重ねるたび、体力にも自信がなくなってきた。今こそ後に続く仲間たちに、これまで体験してきたことを伝授して行きたいと、日々を頑張っているところです。

■会員の作品紹介

佐藤繁子さんのクラフト籠と帽子





行事予定

2015年1月20・21日

剪定講習会

2015年1月中旬

第4回
安全・適正就業委員会

2015年1月中旬

広報委員会 第4号編集委員会

2015年2月上旬

県シルバー人材センター連合会
事務局長会議

2015年3月上旬

第4回 理事会

2015年3月中旬

第5回 安全・適正就業委員会

2015年3月下旬

県シルバー人材センター連合会
理事会

昨年の講習会

安全作業に取り組んでください 安全パトロール

内藤和文



本年度、「由布市シルバー人材センター安全・適正就業委員会」が設置されました。6月に委員が数班に別れて、市内の草刈り、剪定等の作業現場を3箇所抜き打ちにパトロールを実施しました。

特に気付いた点は――

①ヘルメットを着用しない人がいた。②草刈時ベニヤを持つ人でメガネを着用しない人がいた。③ベニヤを持つ人とベニヤの位置関係の工夫が必要なのではないか等です。

今後安全パトロールを重ね、安全・適正就業の推進を図りたいと思います。会員の皆様も健康には充分留意して、初心に帰り安全作業に取り組んでください。



由布市シルバー人材センター
安全・適正就業委員

委員長	工藤 佐津喜
副委員長	内藤 和文
委員	指原 英男
	水気 貞子
	山村 博司
	日野 春宣

竹ごはんで 子どもの心を開く

～共に交わる喜び～



ごはんを竹で炊く！お釜も電気も使わずに……

ある秋の穏やかな日、由布市適応指導教室「コスモス」に竹ごはんの良い香りが広がり、子ども達の顔が驚きと喜びで輝いて見えました。

様々な理由により学校に行きづらくなり、この教室で学ぶ児童生徒はこの日、おなかも心も満たされ、満足していました。



講師の工藤佐津喜さんをはじめシルバー人材センターの皆さん、ありがとうございました。
くコスモス一同く



最近増えている 竹の伐採と 粉碎作業

風雪による竹の被害や竹藪の伐採作業が最近増えています。高齢者には手に負えない危険な作業でもあり、シルバーでは伐採と高性能な粉碎機による作業を行っており大変好評を得ています。

竹の種類は80種類ほど、中でも孟宗竹や真竹は直径18センチ、長さ20メートル前後と大きく、切り出す作業も大変です。センターでは最新の機械を現場に運んで粉末状に砕いています。またご依頼者によっては竹粉を肥料に利用できます。

竹の伐採・粉碎のご依頼に対応しています

傾斜地の場合一番下に粉碎機を置きチェンソーで下の竹から順次伐採して粉碎機で碎きます。従って粉碎機が入れず竹林より高い位置になる場所では切った竹を上につ張り上げねばならず、その分人手を要します。

当センターの粉碎機は直径12センチ迄の青竹専用で枯れた竹や、樹木の粉碎はできません。

竹を根絶するには芽を出した柔らかい時期に毎年伐採するか除草剤を使う方法があります。但し除草剤は隣接地の承諾が必要です。
※詳しくは事務局まで



大分県シルバー人材センター連合会

●平成26年度安全・適正標語受賞

～由布市から3人が入賞！

●優秀賞

谷崎 弘子さん

ミーティング 安全確認 事故防ぐ



おめでとうございます！
ございます！

●佳作

賀来 富彦さん

一瞬の 気の緩みが 事故のもと

●佳作

馬見塚 公男さん

ゆとり持ち

作業にかかろう 安全に



賀来富彦さん



馬見塚公男さん

シルバー会員30名が会場整理等に参加、バザーコーナーも大人気でした！



11月8・9日

はさまきちょくれ祭り

シルバーも参加！



平成26年の「はさまきちょくれ祭り」協賛のバザーは、多くの会員と、ゆめネット由布学習会が出品や準備・販売を担ってくださり、おかげ様で売上金の一部を今年も由布市社会福祉協議会に寄附いたしました。



調理スタッフ 養成講習に参加して

木村 恵美

県内在住の五十五歳以上で、養成講習終了後に就職を希望している方、男性三名を含む十六名が参加、田北調理師専門学校の先生を講師に迎えてはさま未来館調理室で十日間開催されました。

九十分の講義の後、実習を行いました。和食やスイーツ作りに挑戦、真剣な眼差しで取り組んでいましたが、皆さんお互いに教え合って、和気あいあいとした空気もありました。

特に挟間、庄内、湯布院3町の方々が会うこともあまりないので、情報交換などをしてとても楽しそうでした。

— 皆さん、どうもお疲れ様でした。

助かっています！



おぎホームケアクリニック（庄内町）

手入れされた庭が見事に変身！

院長 尾崎 任昭さん

いつもありがとうございます。5～6年前より造園業者さんに代わってシルバー人材センターさんをお願いして、自宅の庭を剪定してもらっています。手入れされた後の庭は見事に美しく変身しています。毎年3～4回お願いするのですが、シルバーさんのプロ顔負けの仕事内容にはいつも感心させられます。

以前シルバーさんが作業中に誤って瓦を割ったことがあったのですが、黙っていてはわからない事も隠さずに正直に話してくれて、修理までして頂いたこともありました。私は仕事柄、たくさんのご老人と接する機会が多いのですが、そんな中でもシルバーさんの歳を感じさせない元気さや気さくな人柄には非常にびっくりしています。聞けば、働く意欲と能力を持った高齢者であれば誰でも参加可能との事。シルバーさんのシステムは、依頼者にとっては身近にあって手軽に利用しやすく、一度引退さ

れた方が、自分の持つ技能を活かして働くこともできて、一石二鳥になっているのだなと思いました。

シルバーの皆様方、どうかこれからも御身体を大事にして充実した老後生活を送ってくださいね。末永く宜しくお願いいたします。



シルバー人材センターは大きな助け

先祖の残した土地を守りたい

湯布院町 山崎 静子さん

春・夏・秋と季節がめぐって来る度に雑草や樹木の繁茂する力強さに驚く。雑草は種の散らないうちに、樹木は古いものから伐採してしまおうか等々うぼうと茂った庭や山際を眺めては思い悩みます。けど、それぞれの季節に愛らしい形や花を見せてくれる雑草（二輪草、タ

ンポポ、野あざみ、キツネのカミソリ、彼岸花等々）自然の美しさに見惚れている内に適期を失いまた種をまき散らしてしまう始末。

やっと思い切ってシルバー人材センターの方に依頼。「...で今とても忙しいので調整して連絡します」との快諾。一度に一日で済ませる様な仕事内容と人員配置などの段取り見通しなど、さすがに長い人生のこれまでの経験を生かした方々ばかりだなと感じています。

先祖が遺した庭や土地を美しく守っているのは大変。歳をとると尚更。こんな私にとってシルバー人材センターは最大の助けであり、安堵の大きな存在です。



盛夏の日、汗

だくで働いている姿を見て、怪我をしないように熱中症にならないように心配しましたが、元気で明るい皆様に安心してました。また「シ

ルバー便り由布」で四つの基本理念を知りました。センターの方々ばかりでなく、私もこの理念を真似て生きたいと思います。

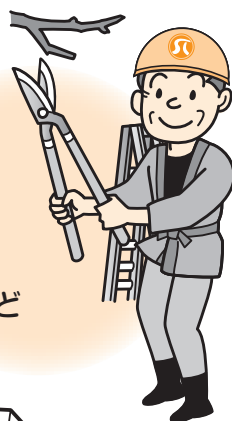
これからも又何度かお願いするでしょう。どうぞよろしく願います。

事務分野

文書管理事務、
毛筆筆耕、宛名書き、
受付事務など

**屋内外の
一般作業**

屋内外清掃、
樹木消毒
除草、草刈り、
チラシ配布など

**新入会員募集!**

由布市シルバー人材センター

仕事内容と会員登録**入会のお申し込み**

① 由布市に居住する原則として60歳以上の方、健康で働く意欲のある方で、シルバー人材センターの理念・目的・趣旨を理解し、賛同していただいた方が対象となります。

② 入会説明を受け、入会申込書を提出して頂きます。

③ 年会費2000円（申込時納付）

④ 入会は随時受付しています。

☎097-540-7992

管理分野

建物、施設管理
駐車場管理など

**専門技術分野**

車運転、家庭教師、
パソコン指導、経理事務など

**技術を必要とする分野**

植木の手入れ、
大工仕事、ペンキ塗り、
和洋裁など

**サービス分野**

家事援助サービス
縫製など

● ゆめネット由布お問い合わせ先

☎097-586-3732



ゆめネット由布は由布市民の方を対象にシルバー人材センターの研修室をお借りして講座を開いています。ワード入門講座・ワード初級講座に続きワードで作る年賀状講座を開催しました。皆様大変熱心に受講し、随分上達されました。



ゆめネット由布



マンネリ化生活を打破

安全第一で楽しく作業

湯布院町 江藤 孝夫



シルバー人材センターに入り、10月で3年半が経ちました。会社務めのとき、造林、造園そして総務とシルバーの仕事に関係ある業種にいたことから、仕事の内容は直ぐにわかりました。実技となると家での庭の剪定、畑の草刈りをやっていたものの時間、規模も小さく、気の向くまで…いざ仕事となると最低半日、急傾斜、焼きつくような暑さの中で悪戦苦闘が続きましたが、輩諸氏の温かいご指導のお蔭で慣れてきて、今は皆さんに迷惑を掛けなくなり(?) 楽しく仕事をさせてもらっています。

シルバーに入ってから良かったことは、なんといっても①マンネリ化していた生活に活気が出てきたこと②いろいろな経験されてきた仲間と会話することにより視野が広がり、認知症の予防? になること③汗をかくほど体を動かすことで晩酌もおいしく、夜はぐっすり眠れることです。

また仕事が終わって依頼主さんから綺麗になった、と労いの言葉をいただいたときは満足感で一日の疲れが吹っ飛んでいきます。これからも安全第一で楽しくやっていきたいと思っていますので宜しくお願いします。

シルバー人材センターに加入して

庄内町 山村 博司

私は平成22年5月にシルバー人材センターに会員登録しました。加入当時はセンターの業務内容がよく理解できませんでしたが、段々と仕事を実践するに従い、よくわかって来ました。

センターの請け負う仕事の種類も豊富で技術、技能、事務、管理、軽作業等広い範囲に渡っています。加入動機は「健康で生きがいのある生活を実現したい」との思いからです。

これまでの仕事内容は水田の畔や休耕田、

果樹園の草刈り、庭園の整枝剪定、墓の掃除、椎茸原木の運搬、屋敷の草刈りや掃除等で、多くの仕事を経験しました。又、加入して良かったことは①健康増進に役立った②挾間町や湯布院の多くの方と親睦、交流を深められた③働く意欲が高揚したことです。特に庭木の剪定は経験していたので大変役立ちました。ただ怪我や事故が心配ですが、安全就業が大切だと思っています。



いま考えていることは、会員数が挾間126人庄内27人、湯布院38人と庄内が最も少ない事です。今後もっと増やしていく努力をしたいと考えています。これから高齢化が増々進み、シルバーへの業務要請が多くなることが予想されます。センターの趣旨、目的を充分理解し地域社会の発展と活性化に役立ちたいと思います。シルバー人材センターの今後の発展を祈念致します。

編集後記

会員の皆様がどんな誌面を求めているのか、暗中模索の最中です。シルバーで働き、楽しい仲間と出会うそんな会員の情報源にもなればと念じています。

編集委員一同